

# 平成23年度校友会事業報告書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

## 1. 校友会で行われた主な業務

### ◆平成23年度事業の取り組み

平成21年度開設初年度に承認された第1期事業計画(平成21年度～平成24年度)にもとづき、平成24年度の第1期完成年度と以後を視野に入れ「絆、そして未来へ」のキーワードのもとに「校友の絆の強化と発展」を趣旨として会員・関係団体・他私大などへの浸透と在校生会員をはじめ卒業生会員へのサービス提供などを行い以下の事業を実施

### ◆会員構成と構成団体

#### ①会員構成:短期大学部・保育専門学校卒業生の正会員化

平成21年度当初計画にもとづき平成21年度から校友会新会員として迎えた熊谷キャンパス短期大学部と保育専門学校卒業生約13,000余名を平成23年度の短期大学部・保育専門学校同窓会の活動再開とともに正会員として迎え短期大学部・保育専門学校同窓会行事・情報提供などのサービスを実施

#### ②構成団体:短期大学部・保育専門学校同窓会の正式加入

平成8年度の社会福祉学部改組後一時休会中であったが、校友会のもとに平成21年度に「短期大学部・保育専門学校同窓会再会準備委員会」(発起人会)を発足。

平成23年4月1日付で校友会の構成団体として正式加入。5月22日(日)熊谷キャンパスでリニューアルオープン第1回卒業生の集い(定期総会)を開催

## (1)事業名1 校友委員会

①目的:校友会運営及び各種事業を実施する為の協議を行なう。

②内容:年4回会開催。審議内容は、事業計画・事業報告・収支予算・収支決算、監査報告等。第2回校友の集い実施計画と終了報告。校友会奨学金を含む各種在校生支援事業・その他

③実績:第1回:4月20日・第2回:7月14日・第3回:11月24日・第4回:12月16日

## (2)事業名2 校友会費収納

①目的:校友会費は「薄く・広く」の立場から在校生・ご父母等の負担軽減と他私大の現状を考慮して収納

②内容:校友会費 A(在校生会費) \* 平成21年度入学生から適用。

校友会費 B(卒業生・現元教職員会費) \* 卒業生・現元教職員は平成21年7月から適用。

平成23年度よりコンビニエンスストアでの校友会費 B 振込取扱い開始。ゆうちょ銀行との併用収納代行委託を行っている。

\* 震災の影響で卒業生・元教職員には校友会報(10月号)に振込用紙を同封、案内。

③実績:校友会費収納結果

平成23年度新入生(18,000円)・平成21年度入学生・22年度入学生(2・3年生10,000円)を対象に収納。

震災被災学生に対し「全壊・学資支弁者死亡＝全額免除」と「半壊＝半額免除」を行なった。

会費収納内訳(平成24年2月29日現在)

科目	当初予算(円)	決算(円)	備考
校友会費A 新入学生会費	50,472,000	98,992,000	学部・大学院新入生 18,000円
在校生会費	52,350,000		学部2~4年修士2年、博士2・3年 10,000円
校友会費B 卒業生・現元教職員会費	4,752,000	5,463,000	3,000円(2,000人)
計	107,574,000	104,529,754	

**(3)事業名3 校友会費B(卒業生・現元教職員会費)コンビニ・ゆうちょ銀行収納代行委託**

- ①目的: 納入協力の推進を高め、あわせて卒業生・現元教職員会員の振込にあたっての利便性を向上させるべく平成23年度から実施した
- ②内容: ゆうちょ銀行とコンビニエンスストア併用の収納代行方式を取り入れ、これに付随する関係諸事項を整備
- ③実績: ライオン企画と三菱UFJファクターを委託会社に選定し、法人契約・個人情報保護対応契約・関連帳票・入金システム・対象会員基礎データ整備・関係帳票プロトタイプ作成・受入事務局体制などの整備を実施  
震災の影響を考慮し、当初予定の7月を10月に変更

**(4)事業名4 在校生支援事業(大学同窓会との名義協働連携事業)**

- ①目的: 校友会学生支援事業として在校生会費の40%~50%還元を目途に推進する
- ②内容: 1)校友会奨学金  
2)課外活動・学園祭・体育祭助成  
3)学生慶弔見舞金  
4)入学記念品・卒業記念品贈呈
- ③実績: 1)校友会奨学金(平成23年度当初計画どおり1人40万円・計25名を採用)  
2)課外活動(一般助成・特別助成)、学園祭・体育祭への助成を実施  
3)東日本大震災被災在校生支援「モラリス奨学金募金事業」支援協力を実施  
4)入学記念品・卒業記念品の贈呈(大学同窓会・橘父兄会との協働連携事業として実施)  
平成23年度記念品内容  
入学記念品: 校章刻印入スプーン・フォーク・バターナイフの6本・カトラリースタンド2本・ファブリックセット、校歌学園歌CD、橘父兄会記念品を校友会オリジナルクラフトに同梱し震災で延期された学部学生生活ガイダンス・大学院ガイダンス時に贈呈  
卒業記念品: 校章刻印入スプーン・フォーク・バターナイフの3本セット、校歌・学園歌CD、日蓮宗提供いのちの笛・数珠、橘父兄会記念品を校友会オリジナルクラフトに同梱し大学院修了式・学部卒業式に贈呈

◆学生慶弔見舞金事業は学長指示により23年度以降廃止

**(5)事業名5 校友の集い全国大会の部開催(第3回平成23年度)**

- ①目的: 校友の集いの全国大会として校友会創立3周年と短期大学部・保育専門学校同窓会リニューアルオープンを記念し、6月25日(土)に大崎キャンパス石橋湛山記念講堂にて開催。
- ②内容: 第1部: 祝校友会創立3周年 & 短期大学部・保育専門学校同窓会リニューアルオープン記念特別講演会「校友会プレゼンツ エキスパートが語る2011 野村克也氏講演会」

第2部: 大学同窓会全国定期総会

第3部: 合同懇親会 五反田ゆうぽうと

校友会報4月号開催告知・開催案内状の作成発送、告知ポスター作成、当日用パンフレット・開催告知用記念品作成配付

③実績: 第1部: 在校生約120名を含む約470名の参加

第2部: 約150名参加(震災の影響で北関東・東北地域の卒業生の参加が減少)

#### (6)事業名6 地域在住卒業生交流会 校友の集い地域開催の部開催

①目的: 地域在住卒業生と大学学園の交流を大学同窓会と協働連携して大学同窓会地域支部総会の場で行い、大学学園と全国の卒業生との交流や意見交換を促進する。

②内容: 「校友の集いIN〇〇〇県」として学長・理事長・副学長などによる講演会や意見交換会・懇親会などを実施する

③実績: 千葉・静岡・島根・北海道・新潟・富山・福岡・長野・東京多摩・東京・栃木・福岡で開催

#### (7)事業名7 校友会広報

①目的: 校友会開設初年度を機に、校友会の事業等について学内外に広く告知する

②計画: 1)『立正大学校友会のご案内』リーフレット作成・配付

2)校友会報「たちばな」作成・発送(タブロイド版・年4回発行)

3)校友会ホームページ開設・更新作業

4)短大・保専同窓会ホームページ開設

5)短大・保専同窓会報「ひまわり」創刊・発送

③実績: 1)『立正大学校友会のご案内 平成23年度版』リーフレット作成

新入生用3,000部、卒業生用5,000部、一般・学内用2,000部 合計10,000部を印刷・配付

2)立正大学校友会報『たちばな』発行・発送

タブロイド版4ページ・年4回(4月・7月・10月・1月)発行。各号90,000部印刷・立正大学学園新聞と同封で大学、短大・保専卒業生、他大学校友会および同窓会に発送

23年度は第9号から第12号を刊行。

3)立正大学校友会ホームページの運用

平成21年4月1日開設。適時更新作業を行い、卒業生・在校生・大学イベント情報・同窓会イベント情報等を掲載

4)短大・保専同窓会ホームページ開設 23年度新規事業として実施

5)短大・保専同窓会報「ひまわり」創刊・発送

平成23年4月1日付短大・保専同窓会リニューアルオープンに伴ない23年度新規事業として7月1日に創刊・短大保専同窓会会員へ発送

#### (8)事業名8 校友会構成団体支援事業

①目的: 校友会の構成団体である各組織の適切かつ円滑な活動維持のため、学園事務局業務分掌に従って支援協力を実施

②内容: 1. 大学同窓会支援

1)同窓会本部基幹業務の代行(学園事務局業務分掌による)

2)東日本大震災被災在校生支援協力事業(500万円)

- 3)東日本大震災被災支部支援事業(9支部・計63万円)
- 4)同窓会定期総会・懇親会の校友会との協働開催
- 5)同窓会地域卒業生交流会への理事長・学長・副学長等大学役員の出席
- 6)同窓会会議(理事会・代議員会・各種委員会等)開催支援
- 7)同窓会活動支援

2. 短期大学部・保育専門学校同窓会支援

- 1)運営・活動の全般支援
- 2)短期大学部・保育専門学校同窓会リニューアルオープンと第1回再会総会を支援
- 3)会報「ひまわり」作成・発送、ホームページ開設

③実績: 1. 大学同窓会支援

上記を計画通り実施

2. 短期大学部・保育専門学校同窓会支援

上記を計画通り実施

**(9)事業名9短期大学部・保育専門学校同窓会リニューアルオープンと支援協力**

- ①目的: 5月22日(日)に熊谷キャンパスで「熊谷キャンパス短期大学部・保育専門学校同窓会再会の集い」の開催と運営を支援。また、6月25日(土)に大崎キャンパス石橋湛山記念講堂にて開催した第3回校友の集いを「祝短期大学部・保育専門学校同窓会リニューアルオープン記念」として開催支援。
- ②内容: 平成23年5月に「短期大学部・保育専門学校同窓会リニューアルオープン第1回卒業生の集い(定期総会)」を開催。これに伴い活動継続に向けた支援協力を実施
- ③実績: 当初計画どおり実施

以上